

お問い合わせ
佐賀県 文化・観光局 文化課
TEL 0952-25-7236 E-mail culture_art@pref.saga.lg.jp
HIZEN5 ホームページ <https://hizen400.jp/wakayaki/> @hizen_5

※手づくりの一点モノのため、サイズ・形状や色合いに多少の違いがございます。

Online shopで
他にもアイテムをCHECK!



KARATSU
IMARI
TAKEO
URESHINO
ARITA



佐賀400年のやきものがたり





HIZEN5とは

かつて肥前国と呼ばれていた唐津市・伊万里市・武雄市・嬉野市・有田町の

5つのやきものの産地と佐賀県が立ち上げたカジュアルブランドです。

もっとやきもの文化を楽しんでもらうために、それぞれの産地で、

肥前地域をよく知るプロデューサーと、各地域のパートナーになった文房具店の

知見や感性を掛け合わせ、「やきもの文具」が誕生しました。

日々の暮らしに寄り添う、個性豊かなやきもの文具をお楽しみください。



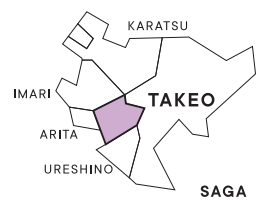
MADE IN SAGA, JAPAN



立てることは、
引き立てること。

HIZEN5: TAKEO 武雄やきもの文具

江戸のモダニズムと称される古武雄。
それを継承する武雄焼は、今も昔も知的好奇心と多彩な技で、
他と一線を画するやきものの郷です。そんな私たちのチャレンジは
“自然のきらめきを切り取った文具”をつくること。
存在感を放ちながらもさりげなく。あなたの笑顔が咲くように、
そんな思いでつくった文具です。



窯元情報



こうらんがま
康雲窯
華傳 / かでん

武雄焼の確立と古唐津の伝統を受け継ぎながらも、女性らしいしなやかな感性で新しい武雄のやきものを目指し、製法を追及している。



〒849-2341 佐賀県武雄市武内町大字梅野
Z13649 ☎ 0954-27-2745



とうまがま
東馬窯
馬場 宏彰 / ばば ひろあき

独自の改良を加え完成した梅華皮(かいらぎ)や蛇蛭(だかつ)は、東馬窯の代名詞。常に新しい手法を研究し、やきものの可能性にチャレンジし続けている。



〒849-2302 佐賀県武雄市山内町大字鳥海
21096-1 ☎ 0954-45-3308



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

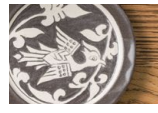
タケオペン

ふたりの若手陶芸家が、それぞれの技術とセンスを吹き込んだガラスペンを作り上げました。細かなちぢれが美しいカイラギはどこまでもクールで知的に、インパクトあるダカツは際立つ個性を、落ち着きのある黒はエレガントな雰囲気、エキゾチックな色調の青は異国の空へ旅に誘います。伝統的な技法や釉薬をまといながら、新しいやきものカタチとして生まれたガラスペンは、変わらぬことの強さと変化するしなやかさを示すように、現代を生きる私たちに寄り添ってくれることでしょう。
TAKEOガラスペンとともに新しい自分へ。
TAKE ON それとも TAKE OFF

- 1 TAKE/O ガラスペン 黒
- 2 TAKE/O ガラスペン 青
- 3 TAKE/O ガラスペン ダカツ
- 4 TAKE/O ガラスペン ダカツ 大
- 5 TAKE/O ガラスペン カイラギ
- 6 TAKE/O ガラスペン カイラギ 大

康雲窯

カキオトシ
揺き落とし



うつわに白土をかけ、模様以外の部分を削り落とす技法。素地の色とのコントラスト、浮き出たような模様の凹凸感、彫刻刀の運びが伝わる手触りは手仕事のぬくもりが伝わってきます。

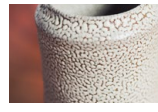
- 1 TAKE/O ETSUKE_C (ツバメ)
- 2 TAKE/O ETSUKE_D (ツバメ)
- 3 TAKE/O ETSUKE_C (パレリーナ)
- 4 TAKE/O ETSUKE_P (ツバメ)
- 5 TAKE/O KAKIOTOSHI_P (ホウオウ)
- 6 TAKE/O ETSUKE_P (パレリーナ)
- 7 TAKE/O KAKIOTOSHI_B (ホウオウ)



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

東馬窯

カイラギ
梅華皮



古来より茶人に最高の評価を与えられてきた梅華皮(カイラギ)は、様々な偶然が重なったときにだけあらわれる釉薬の縮れ。それを必然の装飾に高め、さらにきめ細やかな縮れを実現したのは東馬窯オリジナル。

- 1 TAKE/O KAIRAGI 大
- 2 TAKE/O KAIRAGI
- 3 TAKE/O AIYU_A
- 4 TAKE/O AIYU_B
- 5 TAKE/O AIYU_C
- 6 TAKE/O AIYU_D
- 7 TAKE/O KAIYU
- 8 TAKE/O DAKATSU



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧



Wait / 出番を待つ
印鑑置き、インク置きとして
「その一瞬のために」

荷物を受け取る、インクを補充する。いつ訪れるか分からない出番がやってくるまで、静かにじっと佇み続ける。突然やってくるその一瞬のために、普段はただただ優美にそこに在る。あなたの笑顔が見たいから。



Draw / 描く
ペン立てとして
「机の上の良きパートナー」

鉛筆やペン、ブラシなど私にとっての相棒と一緒にひと休み。紙の上に置いておけばいたずらな風が吹いても飛ばされることはありません。



Decorate / 飾る
一輪挿しとして
「花のある生活を」

一輪挿しにもどうぞ。でももしもお花もペンだったら？今の時代、書けるお花も存在します。いざという時はペンとなって暮らしを手助けしてくれる。ポタニカルペンとも相性抜群。どこでも連れていけるサイズ感だから、食卓に玄関に色んなシーンで彩りや癒しをくれます。